第３号様式別紙

記入例

預かり保育事業

枚目/ 1 枚

施設等利用費請求金額内訳書

【令和 ● 年 ● 月 分 】

設置者名称

所在地

下記のとおり、認定児童に対し、預かり保育を提供したことを証明します。
令和 ● 年 ● 月 ● 日

料金設定の内容について、詳細を必ず入力してください。
例）平日14：00～16：00（200円）
土曜8：00～12：00（450円）
月額5000円 など

施設情報（参考）	預かり保育の料金設定	1時間100円	
	教育時間を含む平日の預かり保育事業の提供時間が８時間未満又は 年間開所日数が200日未満（丸で囲む）	該当 ・ 非該当	

施設等利用費請求金額の内訳となる認定児童全員について記入

No.	フリガナ 認定児童の氏名	生年月日	認定区分（選択）	当月分の預かり保育利用（提供）状況 施設の設定料金（a）	利用（提供）日数（b）	無償化の月額上限額 認定区分による上限額（新2号11,300円 新3号16,300円）（c）	利用（提供）日数による上限額（450円×b）（d）	月額上限額（cとdを比較して小さい方）（e）	施設等給付費請求額（aとeを比較して小さい方）
1	（例1）1日4時間で15日利用した新2号認定児童	令和●年●月●日	新２号	6,000 円	15 日	11,300 円	6,750 円	6,750 円	6,000 円
2	（例2）1日4時間で25日利用した新2号認定児童	令和▲年▲月▲日	新２号	10,000 円	25 日	11,300 円	11,250 円	11,250 円	10,000 円
3	（例3）1日5時間で25日利用した新3号認定児童	令和◆年◆月◆日	新３号	12,500 円	25 日	16,300 円	11,250 円	11,250 円	11,250 円
								小 計	27,250 円

八戸市から新２号又は新３号認定を受けて預かり保育を利用する在園児について記入してください。

（入力不要）
左の欄に認定区分、支払金額（ａ）、利用日数（ｂ）を入力すると、自動的に計算されます。

月の実績（aは施設へ本来支払うべき利用料）
平日の預かり保育の時間帯に提供するおやつ代や、土曜日・長期休業中に提供する給食費として定めるものについては、無償化の対象外のため（a）に含めないでください。
※認定を受けずに利用した期間がある場合は、その期間における利用料はここに含めないでください。

月の実績（ｂは利用日数）
※認定を受けずに利用した期間がある場合は、その期間における利用日数はここに含めないでください。

請求書の「３．施設等利用費請求金額」に自動的に表示される金額。
（内訳書が複数枚に渡る場合は、それらの合計金額が表示されます。）